

HACHI

令和6年1月16日
八代市立第八中学校
学校だより第19号
文責：校長



Harmony (調和)・Action (行動)・Challenge (挑戦)・Happiness (幸福)・Innovation (創造・革新)

保護者アンケート ～ご協力有り難うございました～

12月に実施しました保護者アンケートはお忙しい中にご協力いただき、誠に有り難うございました。5つの領域(26項目)で回答していただき、昨年度から17項目が上昇、9項目が下降または同じという結果でした。また、4段階評価の平均では「豊かな人間性」「安全・環境」「地域とともにある学校」の3領域では全ての項目で3ポイント以上でした。「学校は校舎・校庭の整理・清掃が行き届いている」「学校は教育方針や教育活動等について、学校・学年便り等で情報発信している」では3.4ポイントを超え、評価していただきました。引き続き頑張っていきます。

一方、「確かな学力」「健康・体力」の領域では2ポイント台もありました。特に、「お子さんは読書の習慣が身に付いている」では昨年度の2.08から2.31と改善は見られたものの低い数値でした。毎年新しい本を購入したり、図書室や廊下の環境整備を行ったり、読書タイムの設定や図書学習委員会ではお勧めの本の紹介などにも取り組んでくれています。ハッピーブック達成者(年間30冊)の生徒も多数いますが、図書の貸出冊数には個人差があるようです。スマホ等が普及している昨今ですが、文章に親しみ、じっくりと思考したり、創造したりする力は情報化やAI化が進んでも必要なことだと考えます。

また、「お子さんは早寝・早起き、朝ごはん、手洗い、歯磨きなどの習慣が身に付いている」は今年の3.05から2.93に下降しています。生徒が入れ替わり、同一集団ではありませんが、全ての土台である生活習慣を整えることは何より重要だと考えます。今週は「早寝・早起き・朝ごはん いきいきウィーク」の取組も実施しています。機会を生かして習慣化して欲しいと願います。

文章表記の欄にも貴重な意見・感想をいただきました。結果の詳細は学校全体で共有し、改善に向けて取り組んでいきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



心のアンケート ～気になる数値「情報端末機器の使用について」～

2学期の終わりに全校生徒を対象にした「心のアンケート」を実施しました。「学校が楽しいですか」「授業がよく分かりますか」、「いじめられたことがありますか」「いじめを見たり聞いたりしたことがありますか」などの質問から子供たちの実態を把握し、貴重な資料としています。匿名のアンケートですが、その後は一人一人丁寧に教育相談を行い、課題解決に向けて取り組んでいます。

このアンケートには情報端末機器の使い方についての質問もあります。スマートフォンや携帯電話など自由に使える情報端末機器を持っている生徒はすでに9割を超えています。情報化が進み、適切に使用すれば便利で問題ないのですが、気になる数値がありました。「ネットで個人情報を載せたことがある(自分・友達を含めて)」という質問に12%が「ある」と回答していました。ネットに載せるということは世界中の不特定多数の人々に情報が流れるということになります。(制限をしていたとしても簡単にコピー・拡散は可能です)また、「家庭での決まり事(ルール)はありますか」という質問に4割の生徒が「ない」と回答しています。(ルールはあったとしても守れていなければ同じです)加えて「フィルタリングはつけていますか」では「つけている」が5割にとどまり、「つけていない、外している、分からない」が5割という結果でした。1日の使用時間も「3時間以上」が2割、「2時間以上」が5割という数値で子供たちの生活習慣に影響を与えているのではないかと危惧します。学校でも可能な限り指導はしていきますが、家庭内での使用については届きません。是非、保護者の方々には情報端末機器、SNS等の使い方についてお子さんと話をされ、適切な使い方について考える機会をつくっていただきたいと切に願います。

